

学術フォーラム

「米国科学技術政策の転換、
その影響を考える」
を開催するにあたって



このフォーラムについて

米国の科学技術・学術政策は今年に入って大きく変動しています。環境政策、保健衛生政策の変更に伴い、米国海洋大気庁（NOAA）などでのデータ配信の停止や、米国衛生研究所（NIH）における研究の縮減、ファンディングの凍結が行われました。アメリカ航空宇宙局（NASA）、米国国立科学財団（NSF）などでの基礎研究予算の大幅なカット**が政府から提案され、議会において審議が行われています。人材育成支援や、海外の研究者の受け入れに消極的な方針が示され、研究者の米国外への移動が今後本格化するかもしれません。**

このような**米国の政策の変化は、なせ起こり、我々はそこから何を学ぶことができるでしょうか。**日本をはじめ世界の科学研究、さらに環境、安全にどのような変化が起こるでしょうか。本シンポジウムでは、米国の科学技術政策のこれまでを俯瞰した上で、**日本と世界の科学技術・学術研究が受けるインパクトを洞察し、日本の研究が備えるべき視点を考察します。**

今日の進め方

- ・ 前半：現在の米国の状況とその背景を理解する。
- ・ 後半: 科学研究のステークホルダーからの報告とパネルディスカッション
- ・ 質問：講演の後 オンラインチャット機能で

パネルディスカッション：3つのテーマ

- ① アメリカの状況への見解（と懸念、今後の予想）
- ②（アメリカの状況や変化を受けて）日本の研究が今後向かうべき方向性
- ③（この状況を受けて）日本の今後の科学技術政策に期待することや提案

参加登録 オンライン~350名 会場~80名

研究者（大学、企業）、省庁、ジャーナリスト、funding agency...

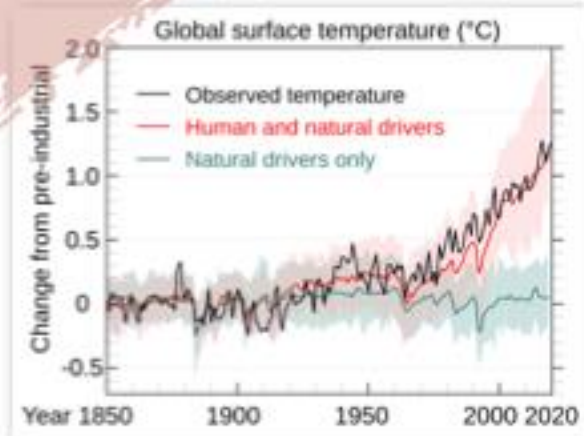
科学と人間と社会

科学技術がかつてない速度で社会を変革する今、米国の政策転換は世界全体に大きな波紋を広げている。

Greta Thunberg from wikipedia CC BY 2.0



地球温暖化

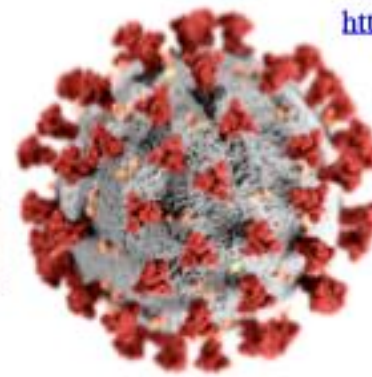


https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Global_Temperature_And_Forces.svg

Trump 2.0



Donald Trump (official photo)



<https://phil.cdc.gov/Details.aspx?pid=23312>

人権と公衆衛生

COVID19とmRNA ワクチン



Karikó Katalin

Copyright © Ministry of Foreign Affairs of Japan

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Katalin_Kariko_light_corrected.jpeg

大規模言語モデル

「言葉とは何か、意識とは何か」



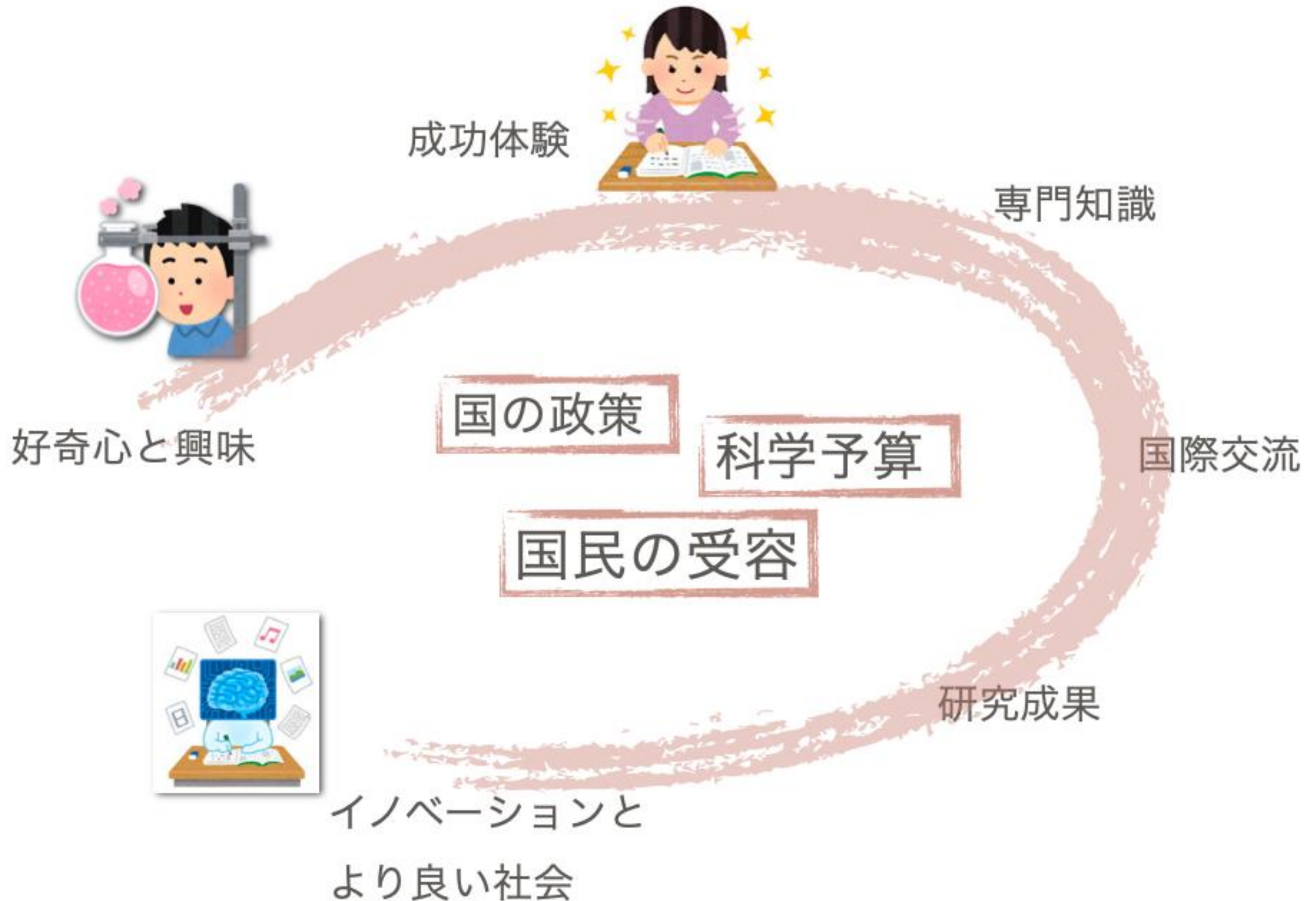
AI と戦争



核戦争の懸念

CC by 2.0 <https://commons.wikimedia.org/w/index.php?curid=12790229>

科学のエコシステムは維持できるか



私自身が最近考えていること

- ・ 科学（とそのメリット）を維持、発展させていくためには、相当の努力が必要
- ・ 「歴史的な分岐点」
- ・ 「安全バイアス」 → → → 「具体的な方針、施策」
- ・ 「規模感とコスト意識」

課題に正面から向き合い、今後の方針を主体的に設計していくための、
ステークホルダーの出会いの場が必要